



2025 年度

あいじ福祉会 黒部愛児保育園  
TEL 52-4516

## 1月 保育園だより

## あいじ福祉会の理念

基本理念…乳幼児の最善の利益を図る

保育理念…人間性の優れた発芽と稔りを願う親の心を心とし、親の願いを願いとして、乳幼児ひとりひとりの生涯におよぶ幸せに寄与することを念願とする。

新年明けましておめでとうございます。

ご家族お揃いで、穏やかな春の日をお迎えのことだと思います。

昨年は、子ども家庭庁などが打ち出した「こども・子育て支援策」が本格スタートいたしました。始まったばかりで、すべての子育て家庭に行き届くには少し時間がかかりますが、確実に支援は進んでいます。近い将来、パパの育児休暇取得も当然のこととして、浸透することでしょう。今後益々、両親で子育てを大切にする時代が構築されますことを願っています。

今ある幸運に感謝し、笑う門には福来たる。子どもを中心に、温かい家庭であり、保育園でありますように当園も、尽力させていただきます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



## 今月の行事予定

1(木)	元旦	20(火)	避難訓練
5(月)	フレンズタイム	21(水)	身体測定 (至23日)
6(火)	新年お楽しみ会	22(木)	命ありがとう パパ・ママディ 10:30~
8(木)	イングリッシュタイム 10:30~		当月の誕生児をお祝いします。命ありがとうの日です。 ※主食はいりません。
9(金)	ブライアン先生・りえ先生(4.5歳児) 親子ふれあい会 ひよこ組 15:20~16:15		※感謝の日 3園合同研修会 18:00~
	子育てサポーター 新年の集い 9:30~		天神様をお見送りする会
11(日)	成人を祝う日 あいじ福祉会 同窓会	23(金)	富山県の天神信仰は、菅原道貢公を学問の神として祀り、学業成就や豊作祈願の風習が、今も大切に守られています。12月25日、お正月を迎える際に天神様を飾り、鏡餅や魚等のお供え物をして祀ります。天神様の前で書初めをすると書が上達するといわれています。25日お見送りですが日曜日なので23日にお見送りをします。
12(月)	成人の日	24(土)	保護者会役員会 ウエスまとめ
13(火)	フレンズタイム	25(日)	フレンズタイム
15(木)	5歳児 美術指導 交通指導 年齢に適した交通ルールを学びます	26(月)	随时布団持ち帰り
19(月)	フレンズタイム ウエス回収(至23日)	30(金)	シーツや枕の洗濯、乾燥をして、次週持たせ下さい。
			＜ 2月の行事予定 ＞
		3(火)	節分の集い
		4(水)	桜井小学校 1年生との交流会 9:30~11:00

## 保育・教育

子ども達が、健やかに成長していくためには、適切な運動、食事、十分な休養・睡眠が大切です。生活習慣の基礎である「早寝早起き朝ご飯」をテーマに、共に考え取り組んでいきましょう。



## 0歳児 ひよこ組

朝からご機嫌なのは、朝ごはんに必要なエネルギーをしっかりと補給しているからでしょう。好みの味や食材が出てきて、食事に対しての悩みも多い時期ですが、忙しい朝でも無理なく続けられる朝食、小さいうちから朝ごはんを食べる習慣、「決まった時間に食べる」を身に付けることで自然と早起きの習慣にも繋がっていきます。また、朝ごはんの時間は、一日の始まりに顔を合わせ、話をする大切な機会でもあります。短い会話でも子どもにとっては大きな安心や愛情を感じることができますので、引き続き、毎朝の食事を大切にしていきましょう。

## 1歳児 りす組

「パン食べたよ」「バナナ食べたん」「ママのおにぎり食べてきた」と、朝食を食べてきたことを話してくれます。「朝ご飯を食べたら、おはよう」と、伝えています。早寝早起き朝ご飯は、生活リズムを整える為に大切なことです。家庭から「最近、休み明けなど、なかなか起きられなく、朝ごはんもやっと食べています」という声が聞かれます。休みの日は、生活リズムが乱れがちになります。できるだけ、毎日同じ生活リズムで過ごすことが大切です。家庭でも、無理のない範囲で取り組んでいくことで、習慣化していくことを願っています。



## 3歳児 いぬ組

朝食時に食べ物のパワーについてわかりやすく伝えています。「ひじきを食べたら〇〇ちゃんの髪の毛いっぱい生えてくるよ。」「ご飯食べたらたくさん走れる力になるね。」「お肉はマッショベリベリになって鉄棒できるパワーになるよ。」など等。すると元気に登園した子ども達からこんな言葉がたくさん聞かれるようになりました。「僕のママおにぎり作ってくれたん。だからいっぱい走れるよ!」「朝ね、パンと野菜ジュースと、いちご食べてきたよ。足かたくなつてマッショだよ。触って！」と、朝食が子ども達の体と心のパワーに繋がっていることを感じます。

## 4歳児 くま組

子ども達は日々の生活や食事から、生活習慣や食に関心をもっています。『早寝早起き朝ご飯』を実践することの大切さを4歳児なりに理解しようとしています。「今日の朝、ご飯いっぱい食べてから縄跳び10回跳べた」「〇〇の歌、もう全部覚えた」等の言葉から、全身を使い元気に活動できることを実感している様子が伝わってきます。保「朝ご飯食べてパワーが強いから、足を揃えてジャンプできるんだね」「夜、いっぱい寝たから考えたり覚えたりする力があるね」等、子ども達が理解しやすい表現で具体的に伝える工夫をしています。保育者が「〇〇しましょう」と一方的に言い聞かせるのではなく、なぜそのようにしたら良いのか、どんな良いことがあるのかを子ども達が感じて実践したくなるような関わりを心がけています。



## 5歳児 らいおん組

らいおん組の子ども達に「元気に過ごすためにはどうしたらいいか?」と聞くと「早寝、早起き、朝ごはん！」と即答します。また、友達と「今日、少しだけ早く起きたら朝ごはんゆっくり食べられたよ」「私は、少し遊ぶ時間があったよ」など早起きをすることで時間にゆとりができ、様々な良いことへつながることを実感しています。そこでことわざの「早起きは三文の得」の意味を話しました。昔の人も早起きが大切だと言っていたことに驚いていました。らいおん組は今年も早寝、早起き、朝ごはんを合言葉に健康に過ごしていきます。

